

# Creative Blue

立春号

3学年主任 芦澤 良美

## 公立後期入試まで2週間！

3学期がスタートしてから、新型コロナウイルスの感染者が増え続けています。押原中学校でも、1月27日(木)から2月9日(水)までの10日間分散(時差)登校が行われました。この10日間、生徒たちは本当によくがんばっていたと思います。授業開始と終了のチャイムが鳴らなくても、自分たちで時計を見ながら行動し、休み時間ごとに窓をすべて開けて換気を行い、あいさつも少し小さな声で、給食の時間も話をせずに過ごしている生徒たちをみると、1日も早くコロナ禍が終息することを願うばかりです。



↑「置くとパス」出現！

さて、3月3日(木)の公立高等学校の後期入試まで2週間あまりとなりました。2月10日(木)からは、朝の登校時間だけ時差をつけ、他は以前の日課にもどしました。検温や消毒などは今まで通り行っています。入試対策として、2月10日(木)には、教科ごとに入試まで取り組むべきことを伝えました。その中で、どの教科でも大切になってくるのは『時間配分』です。公立後期入試の検査時間は、国語55分(作文あり)、社会・数学・英語(リスニングあり)・理科は45分です。どの問題にどのくらい時間をかけるのか、『時間配分』を意識しながら、残り約2週間の学習に取り組んでほしいと思います。また、生徒たちには冬休み前に話してありますが、当日どのようにして入試会場に行くか(徒歩で、自転車で、電車など公共交通機関で、保護者の送迎で、など)ご家庭で再度ご確認をお願いします。

### 山梨県後期公立高等学校入学者選抜

○検査期日 令和4年 3月3日(木)

午前8時50分 志願した高校に集合(押原中生としての集合はもう少し早いです。)

第1時限 国語 9時30分～10時25分

第2時限 社会 10時45分～11時30分

第3時限 数学 11時50分～12時35分

第4時限 英語 13時40分～14時25分

第5時限 理科 14時45分～15時30分

○受検者の持参するもの

受検票 鉛筆(シャープペンシルも可)5本以上 消しゴム(2個以上) 携帯用健筆削り

時計(計算機能・辞書機能のあるものを除く。音がでないようにすること。)

定規(三角定規も可。分度器つき定規はのぞく。)

コンパス うわばき 昼食 マスク ハンカチ ティッシュ



## 公立後期入試について、ご確認ください！

「新型コロナウイルス感染症状況による特別日課」、「山梨県公立高等学校入学者選抜における新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策へのご協力」、「追検査について」など、再度生徒に資料を配布し、確認するように伝えました。また、無症状の濃厚接触受検申請書についても添付しました。ご家庭でもぜひご確認ください。

主な注意事項としては、以下の3点があげられます。ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

- ① 検査会場内では、原則としてマスク等を着用することが求められていること
- ② 検査会場内では、換気による健康被害を生じさせぬようひざかけの使用、上着の着用が認められていること
- ③ マスク、ひざかけ、上着については不正行為の疑いをもたれぬために、入学願書裏面の「受検上の注意事項」にある「受検生の持参すべきもの」に準じ、不要な記載(格言、メッセージ、落書きなど)があるものの使用は禁じられていること

なお、追検査の対象になった場合、検査会場は山梨県教育センターになります。詳細は資料をご覧ください。不明な点や心配な点等ございましたら、どうぞ中学校3学年までご連絡ください。

## 「中学生人権作文コンテスト」において、感謝状をいただきました！

7月に行われた人権講話。それを受けて、青学年の生徒たちが、人権について調べ、考えたことを、作文にまとめた活動が評価され、甲府地方法務局と山梨県人権擁護委員連合会から、感謝状をいただきました。作文の内容は、いじめや人種差別、ジェンダー、LGBT、虐待、戦争についてなど多岐にわたっており、一人一人が真剣に考えたことが伝わってきます。作文コンテストに参加することで、今まで気づかなかった人権の大切さを思い、社会をみつめ、自分の行動を振り返るきっかけになりました。

「相手への気遣いが逆に相手を傷つけていることになる。」

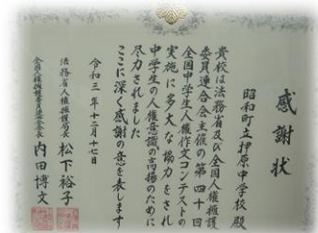
「みなさんは、自分の偏った考えを他人に押しつけていないだろうか？」

「人は簡単に言葉で人を傷つけ、追い詰めてしまいます。」

「みなさんは仲のいい友達の中に、いじめられキャラをつくっていないだろうか。」

「自分の意見をしっかりと持つとともに、他の人の考えも尊重して生活したい。」

このような生徒たち一人一人の問いかけや気づきが、きっと人権を大切に、より豊かな社会への礎となるのでしょう。



## クリエイティブルー卒業に向けての「超青頂」プロジェクト 取組中！

コロナ禍でも、学年生徒会が中心となり、卒業に向けての10のミッションを掲げた青学年のプロジェクトは進行中です。「カウントダウンカレンダー」、「応援メッセージづくり」、「我がクラス完成キャンペーン」、「卒業文集づくり」など、様々な制約の中でも、できることを見つけて、精一杯取り組んでいます。この体験は、きっと青学年の生徒たちの大きな糧になると信じています。

卒業までの日々を精一杯過ぎて、新しいステージにつないでいてほしいと思います。



↑ 学年生徒会役員がメッセージを一人一人の封筒に入れてくれました。